

松井地区文化祭が開催されました

10月19日(土)、20日(日)、松井地区文化祭実行委員会(委員長:山崎壽男公民館利用者の会会長)主催、松井まちづくり協議会(会長:安田敏男)共催で「松井地区文化祭」が開催されました。

両日ともに松井まちづくりセンター全館を使用して、サークルなどの発表を中心に行われ、大変賑わいました。

松井地区文化祭は、所沢市11行政区の中でも最も早く開催され、松井公民館を利用する団体、サークルなどのメンバーの皆さんが中心となり、早い時期から準備が進められました。

48回目を迎えた今年の文化祭は、文化・芸術の秋にいつもより色濃く彩りを添えていました。

当日は天候にも恵まれ、朝から大勢の人た

ちが来場していました。舞踊、民謡、太極拳、社交ダンス、合唱、バレエなどが披露され、来館した多くの人たちを楽しませていました。

模擬店やスタンプラリー受付では、東中学校生徒のボランティア参加もあり、澁刺たる動きに皆さん感激していました。

文化祭は、日ごろは単独で練習などを行うサークルが一堂に会する機会であり、地域の人たちが互いを知り合い、仲良くなる場にもなります。

こうした絆づくりや地域活性化に寄与するため、まちづくり協議会は、文化祭のほか、総会・セミナー・交流懇談会、新年祝賀会、みんなで長生きを祝う会、スポーツフェスティバル、ウォークラリー大会などの事業を主催・共催・後援し、新たな地域づくりを地域の皆さんと共に目指していきます。



そば実演販売



水彩画



水墨画



書道

ちが来場していました。

まちづくりセンター(公民館)前庭では各種模擬店が出店されたほか、バザーも行われました。

また、ロビーでは、山野草、石仏写真などの展示やスタンプラリーなどとともに、初出展のそばの実演販売が行われていました。

さらに会議室、学習室、和室では、公民館利用サークルによる書、篆刻、水墨画、油絵、日本画、ちぎり絵、折り紙、手編みなどの展示・発表があり、出来ばえに皆さんがおどろいていました。

メインの1階ホールでは、日ごろ公民館を利用しているサークルによる舞台発表があり、フラダンス、カラオケ、ウクレレ演奏、



折り紙



篆刻



バザー



手編み



開会式



合唱



模擬店の準備



東中生徒の活躍